Creative Enzymes®

ネイティブホースラディッシュペルオキシダーゼ

Cat. No. PHAM-231

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素ホースラディッシュペルオキシダーゼ（HRP）は、ホースラディッシュに見られ、主に弱い信号を□幅し、ターゲット分子の□出可能性を高める能力のために、分子生物学の□用で広く使用されています。HRPは、分子ターゲットの存在を確認するために、しばしばコンジュゲート（遺伝的または化学的に結合された分子）に使用されます。例えば、HRPに結合した抗体は、ウエスタンブロットで特定のタンパク質の少量を□出するために使用されることがあります。ここで、抗体は興味のあるタンパク質を特定する特異性を提供し、HRP酵素は基質の存在下で□出可能な信号を生成します。ホースラディッシュペルオキシダーゼは、ELISAや免疫組織化学などの技術でも一般的に使用されています。
用途	ホースラディッシュペルオキシダーゼ（HRP）は、ホースラディッシュの根（Amoracia rusticana）から分離されます。これは、ウエスタンブロット、ELISA、免疫組織化学などの生化学的□用に使用されます。ホースラディッシュペルオキシダーゼは、弱い信号を□幅し、タンパク質などの標的分子の□出可能性を高めるために使用されます。ホースラディッシュペルオキシダーゼ、製品P8250は、炎症を起こした歯肉における非□口抗原の研究やエボラウイルス糖タンパク質の毒性の研究に使用されました。
別名	EC 1.11.1.7; HRP; ペルオキシダーゼ; ホースラディッシュペルオキシダーゼ; ラクトペルオキシダーゼ; グアイアコールペルオキシダーゼ; 植物ペルオキシダーゼ; 大根ペルオキシダーゼ; ホースラディッシュペルオキシダーゼ (HRP); 大豆ペルオキシダーゼ (SBP); エクステンシンペルオキシダーゼ; ヘムペルオキシダーゼ; オキシペルオキシダーゼ; プロトヘムペルオキシダーゼ; ピロカテコールペルオキシダーゼ; スコポレチンペルオキシダーゼ; コプリヌス・シネレウスペルオキシダーゼ; アルスロマイセス・ラモーサスペルオキシダーゼ

製品情報

由来	西洋わさび
形態	本質的に塩分を含まない、凍結乾燥粉末
***EC*番号**	EC 1.11.1.7
***CAS*登□番号**	9003-99-0
単位定義	1つのピロガロール単位は、pH 6.0、20 °Cで20秒以内にピロガロールから1.0 mgのパープログアリンを生成します。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C